

☆家庭学習は、学習習慣をつけるための基礎です。どんなことをすればいいのでしょうか？

高学年では、学校で学習したことを丁寧に1ページにまとめています。中学年では、動物や昔の偉人、地域の特産物など自分の興味があることを調べています。低学年では、絵日記や計算問題の復習。また、家の人に作ってもらった問題を解いています。お子様に合う内容、方法で、進んで取り組んでほしいものです。また、今年も「子ども新聞」に数多く触れてほしいと思っています。「子ども新聞」をもとにした自学にも、たくさん挑戦させてください。

5 年 生

家庭科 7月10日(水曜日)

①テスト勉強をしよう。(家庭科)

てぬいをする

1. はりに糸をとおす。
2. 玉むすびは糸のはしをひとさしゆびの先に1回まきひとさしゆびをずらしながら糸をより合わせる。より合わせたところを中ゆびでおさえ糸を引く。
3. 玉どめはぬいおわりにはりをあておやゆびでおさえる。しっかりおさえ二回糸をまきまいたところを親指でおさえはりをひきぬく。糸はしを少し残して切る。

○さいほうようぐのしゅるい

糸...手ぬいどミシンと 針は ぬき長い短針は
針さし 針とえ
はり...長い針 短針お針
まちばさみ 縫きりばさみ
ジャ-
のさし
チョコえんぴつ

学習したことを復習するだけでなく、テスト勉強として丁寧に整理できています。意欲がとても伝わるノートですね。

6 年 生

1/23(月)

〈線対称な図形〉

対称の軸

①

(式) $3 \times 3 \times 3.14$
 $= 9 \times 3.14$
 $= 28.26$
 A. 28.26 cm²

〈点対称な図形〉

対称の中心

②

(式) $10 \div 2 \times 3.14 \times 2$
 $= 5 \times 3.14 \times 2$
 $= 31.4$
 A. 31.4 cm²

③

(式) $4 \times 4 \times 3.14 \div 2$
 $= 8 \times 3.14 \leftarrow \text{計算の工夫ができたね。}$
 $= 25.12$
 A. 25.12 cm²

算数で学習した内容を、図を用いて分かりやすくまとめています。定規やコンパスを用い、しっかり復習していることが伝わります。

ちょっと一息

「親学・子学」には、250もの四字熟語が載っています。その中に、市長推薦の覚えてほしい四字熟語が収録されています。次の四字熟語の意味や言葉は何でしょうか？

- ① 不撓不屈
- ② 切磋琢磨
- ③ 臨機応変
- ④ 「新たな道理や知識を見出し自分のものとする事」
- ⑤ 「全ての人を平等に見て、同じように思いやりをもって待遇すること」
- ⑥ 「時間をかけて実力を養い、ついには大成するということ」

答えは「親学・子学」の P25 に載っています。親子で確かめてみてくださいね。